

VOL.03

2019.9

FREE

ご自由に
お持ち帰り
ください

Face to Face

仕事の励みとなっている お客様の ひとこと

地域に寄り添い、地域の発展に尽くすこと。
それが私たち信用金庫の使命です。

私たちもまた、たくさんのお客さまに支えられて
これまで歩み続けてきました。

私たち、しんきん職員が今も仕事をしていく上で励みとなっている
お客様からいただいた「忘れられない一言」を
感謝を込めてご紹介します。



この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫

#1 群馬県の信用金庫 営業担当 A太さん



『君とは人として付き合っていく』

担当となって3年。最初の頃は、言葉尻も厳しく、とても怖いというイメージを持っていた社長から、私の人事異動により最後の転勤ご挨拶に伺った際にいただいた言葉を、今でもはっきり覚えています。

「君にはいくつもの無理難題をお願いした。時には厳しい言葉もかけてしまった。けれどそれは君なら必ず期待に応えてくれるという確信があったからだ。そもそも期待していなければ最初から言わないよ。」今まで見たことのない優しい笑顔を向けてくださいました。

「君とは顧客と営業マンではなく人として付き合っていく。必ず出世して戻ってこい。」と力強いエールもいただき、難しい課題があっても真摯に対応すること、常にお客さまの事を思って行動していれば必ず気持ちは伝わるのだと少し自信を持てた瞬間でもありました。この先もまたこんな言葉をいただけるように頑張ろうと思いました。

#2 長野県の信用金庫 窓口担当 B絵さん



『1円玉がくれたご縁』

『金融機関は1円でも合わないと帰れない。』その日、その状況を作ってしまった犯人は私でした。仮受1円。定期預金の中途解約で付いた現金利息1円をお客さまに渡し忘れていたのです。

慌ててご自宅へお渡しに行ったところ、「中途解約でも1円の利息がつくのね。でももっと利率の良いものはない?」という話になり、色々な商品をご提案させていただき、それからは何かある度に、私宛に相談に来てくださいます。他行預金の預替や年金の指定替までしてくださいました。

初めてご案内した1年定期が満期になった時、お客さまが「もうあれから1年になるのね。まさかあの1円がきっかけでこんなに信金さんと取引をするとは思ってなかった。1円玉がくれたご縁ね。」とおっしゃったのです。たかが1円。されど1円。現金を扱う者として1円の大切さ、重さを改めて感じた一言でした。

これからも、厳格な現金の取り扱いをするのはもちろんのこと、1円玉がくれたご縁を大切にていきたいです。



#3 埼玉県の信用金庫 年金アドバイザー C紀さん

『あなたがいたから』

そのお客さまとの出会いは、私がまだ年金アドバイザーとして駆け出したばかりの頃、遺族年金手続きのためにご自宅へ訪問したときのことでした。

ひと通りお話を伺った後、「生前夫が、年金が違うと言っていて……。」とぽつり。聞くと、厚生年金の記録が違うとのことでした。しかし記憶は定かではなく、60年以上も前のことです。お客さまも私も、それを証明することはとても難しいように思えました。

次の日から、お客さまと二人三脚で記憶をたどる作業がはじまりました。当時の出来事を整理すること数ヶ月、未払い年金として数百万円が振込まれることになりました。「あなたがいたから頑張れたわ。あなたに相談して本当に良かった。」

お客さまの疑問にひたむきに向き合い、知識も経験もなかった私が、大きな自信を得た瞬間でした。今でも、この出来事が私の活動指針となっています。



#4 栃木県の信用金庫 得意先係 D成さん

『あなたの顔がうかんだ』

夏の暑い夕暮れ、お客さまから一本の電話が入りました。その第一声は「あなたの顔がうかんだ」でした。

お客さまとの出会いは、数年前の教育ローン相談がきっかけでした。お客さまは2人のお子さまを育てるシングルマザーで、当時、他行で教育ローンをお断りされ、諦め半分で当金庫に来店されました。なんとかご希望に沿うことができ、本当に喜んでいただけたことを覚えています。

そんな経緯のあったお客さまからの電話は「住宅ローンをお願いしたい。」というご相談でした。以前とは違って十分な所得もあり、どこの金融機関でも借り入れ可能なはずでしたが、「金利は二の次、私は信金がいいんです。」とおっしゃり、取引をしていただきました。

これからも、お客さまの金融にかかる相談相手として最初に選ばれる信金マンとなれるよう頑張っていきたいです。



#5 埼玉県の信用金庫 営業担当 E史さん

『対話の重要性』

以前、フリーランスとして活動されているお客さまから、事業資金借り入れのご相談をいただきました。お客さまは一人で忙しく活動されているため、資金調達や会計等まで、ご自身だけではなかなか手が回らない状況でした。

手続きを進めていく中で、事業内容のヒアリングや必要書類の徴求など、少し苦労した部分もありましたが、無事、融資実行となりました。お客さまは融資が決まった以上に、ご自身の活動が事業として評価されたことや、金融や会計での疑問解消に満足されたご様子でした。

「ここまで世話をしてくれるとと思わなかった。ありがとう。」その感謝の言葉で、お手伝いができた良かったと心から思いました。今、会社の課題や問題点を正確に把握できていない等、悩みが解決に進まないケースはまだまだあり、信用金庫としての役割は大きいのではないかと思います。今後もface to faceの精神を忘れずに、地域の皆さんと共に成長していきたいです。

＼“しんきん 地元の魅力”で検索！／

関東甲信越地区信用金庫の地元の「風景」「史跡」「行事」「地場産業・地場産品」など
地域に根差した信用金庫だからこそ届けられる“地元の魅力”を発信しています。
ウェブサイトやスマートフォンアプリから、ぜひご覧ください。



Facebook

会員信用金庫の地元にある「風景」「名所」「行事」「地場産業・地場産品」などの魅力を写真とともに紹介。

スマホの方
はコチラから



<https://m.facebook.com/skgmt/>



Instagram

Facebookの一部掲載写真と、隔年で
関東信用金庫協会が開催している「とつ
ておき写真展」に展示された写真を季節
に応じて掲載。

スマホの方
はコチラから



<https://www.instagram.com/k.shinkin/>

RETRIP

RETRIP

関東甲信越地区の観光・イベント情報の中から、季節に合ったものを選び、旅行・
観光情報記事にして紹介。

スマホの方
はコチラから



<https://retrip.jp/users/shinkin12/>



一般社団法人 関東信用金庫協会

東京都中央区京橋3-8-1 信用金庫会館京橋別館IIF
TEL:03-5524-5671